

1. 生成 AI について

【生成AIを知る(問題を把握する)】

- 対話型生成AI(ChatGPT や Bing Chat、Bard 等)は、あらかじめ膨大な量の情報から深層学習によって構築された大規模言語モデル(LLM(Large Language Models))に基づいて、ある単語や文章の次に来る単語や文章を推測し、「統計的にそれらしい応答」を生成するものです。
- 対話型生成AIを使いこなすには、指示文(プロンプト)への習熟が必要となるほか、回答は誤りを含むことがあり、あくまでも「参考の一つに過ぎない」ことを十分に認識し、最後は自分で判断するという基本姿勢が必要となります。回答を批判的に修正するためには、対象分野に関する一定の知識や自分なりの問題意識とともに、真偽を判断する能力が必要です。また、AIに自我や人格はなく、あくまでも人間が発明した道具であることを十分に認識する必要があります。
- また、AIがどのようなデータを学習しているのか、学習データをどのように作成しているのか、どのようなアルゴリズムに基づき回答しているかが不明である等の「透明性に関する懸念」、機密情報が漏洩しないか、個人情報の不適正な利用を行っていないか、回答の内容にバイアスがかかっていないか等の「信頼性に関する懸念」が指摘されています。
- ChatGPT や Bing Chat、Bard 等には、それぞれ利用規約(年齢制限、利用料、準拠法、管轄裁判所等)があるので、利用する前に必ず確認をしてください。
- 生成AIは、約款内容を踏まえて利用を判断すべき「約款による外部サービス」に分類されています。これらのサービスは特約を個別に締結することが困難であり、必要なセキュリティ要件を満たしているとは必ずしも言えない現状があることから、生成AIに指示文(プロンプト)を入力する際は、機密情報を入力しないように取り扱うことが必要です。
- インターネット上に発信された情報は基本的には広く公開される可能性がある、どこかに記録が残り完全に消し去ることはできないといった、情報や情報技術の特性について理解をしたうえで利用する必要があります。

【生成AIが生成したものを確認する(真偽を確かめる)】

- 回答は誤りを含む可能性が常にあり、時には、事実と全く異なる内容や、文脈と無関係な内容などが出力されること、生成された内容に虚偽が含まれている又はバイアスがかかっている(偏りがある)可能性があることがあります。
- 生成AIに関する技術的限界を把握した上で、インターネット検索等と同様に、出力された内容の確認・裏付けを行うことが必要です。

【著作権について】

- 著作権法に定める権利(複製権や公衆送信権など)の対象となる利用(複製やアップロード)を行う場合には、原則として著作権者の許諾が必要です。
- AIを利用して生成した文章等を利用する場合においては、既存の著作物に係る権利を侵害することのないように留

意する必要があります。生成物に他人の著作物との類似性（創作的表現が同一又は類似であること）及び依拠性（既存の著作物をもとに創作したこと）がある場合は著作権侵害となり得ます。

■ 広く一般向けのHPに掲載することや、外部のコンテストに作品として提出するなど、授業目的の範囲を超えて利用する場合は、著作権者の許諾が必要です。

■ 生成AIによる生成物の利用については、サービス提供事業者の利用規約等により条件が付されている場合があります。

【個人情報、機密情報について】

■ 生成AIに入力した個人情報やプライバシーに関する情報が生成AIの機械学習に利用されることがあり、生成AIから回答として出力される、またはAIが生成した回答に不正確な個人情報やプライバシーに関する情報が含まれるリスクもあります。

■ 生成AIに指示文（プロンプト）を入力する際は、個人情報や機密情報を入力しないように取り扱うことが必要です。

2. 本学での生成AIの利用について

【生成AI利用時の注意事項】

■ 生成AIに指示文（プロンプト）を入力する際は、個人情報やプライバシーに関する情報を入力しないこと。

■ AIが生成した回答に個人情報やプライバシーに関する情報が含まれている場合には、その回答の利用は差し控えること。

■ アカウントを設定し、使い始める際、入力した指示文（プロンプト）が機械学習に利用されない設定とすること。

【生成AI利用時の禁止事項】

■ レポート等に生成AIの回答をそのまま用いて提出すること。

※ 生成AIを引用するときは、出典として明記すること。

■ 生成AIの回答をそのまま自分の作品として提出すること。

参照…初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン（令和5年7月4日 文部科学省 初等中等教育局）